

クリノポールNEO

Nexco Engineering & OYO Clinopole NEO

特長

- 最大20台のセンサで取得したデータを1台のコントローラでクラウドに転送することで価格を大きく低減させ、多点配置による面的監視が可能な観測システムを構築できます。
- センサ⇒コントローラ間はBluetooth®通信を採用、コントローラ⇒クラウド間はLTE-M通信により、通信費の最適化を実現します。
- センサは専用リチウム電池で最長5年間バッテリー交換不要です。
- 0.001°の高分解能のセンサを内蔵、さらにセンサ部を地表面下80 cmに埋設することにより、温度影響を極力排し、地盤の変動を正確に測定することが可能です。

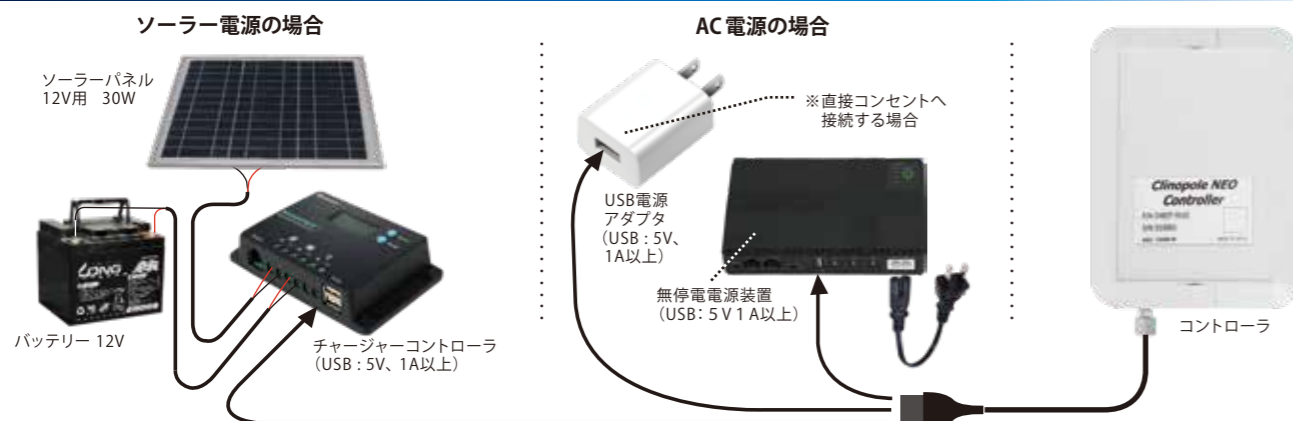
仕様



計測項目	傾斜(2軸)、温度
分解能	0.001°
通信	コントローラ ⇒クラウド : LTE Cat.M1 (LTE-M) センサ⇒コントローラ : Bluetooth®
接続最大数	コントローラ1台につきセンサ20台 (コントローラ) H175×W130×D45
寸法(mm) ※突起部を除く	(センサ)通信部 φ80×210 (パイプ部) φ26×850

※コントローラには別途電源が必要です。

電源の接続例(オプション)



クラウドサービス

- クリノポールNEOで取得したデータは専用クラウド上で表示されます。
- 監視モニターより、各機器の観測状況が一目でわかり、各種グラフの閲覧も可能です。
- 観測地点は、アイコンでプロットされ、広域で面的な状況把握が可能です。
- 測定データはCSVフォーマットでダウンロードすることが可能です。



監視モニター画面

問い合わせ先

西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社

営業本部 販売事業部 製品販売課

〒733-0037

広島市西区西観音町2-1 第3セントラルビル1F

TEL (082) 532-1436 FAX (082) 532-8054

URL <http://www.w-e-chugoku.co.jp>

E-mail hanbai@w-e-chugoku.co.jp

応用地質株式会社

計測システム事業部 サービス開発部

〒305-0841

茨城県つくば市御幸が丘43

TEL (029) 851-5078 FAX (029) 851-7290

URL <https://www.oyo.co.jp/>

E-mail: seihin@oyo.jp

ハザードマッピングセンサ

表層傾斜計

クリノポールNEO

NEO : Nexco Engineering & OYO

広く、安く、簡単に 地盤を監視!



多点配置 面的な遠隔監視 斜面の予防保全

本製品は、西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社と応用地質株式会社との共同開発品です。



クリノポールNEO

分解能0.001°により、精緻な計測が可能!

クリノポールNEOは、これまでのスタンドアロンタイプではなく

多点配置のハザードマッピングセンサです。

最大20台のセンサからの情報を、コントローラと

クラウドを通して一括管理・運用できます。

最大20センサをワンセットに!

クリノポールNEOのセンサは最大20台を1セットとして導入が可能です。1セットのご導入で、センサを多点配置し測定データをより効率的に得ることができます。

クラウドに自動送信!

多点配置されたセンサで得られた情報は、コントローラを通してLTE-M通信でクラウドに自動送信されます。現地に行くことなく、地盤の状態や変動をキャッチできます。

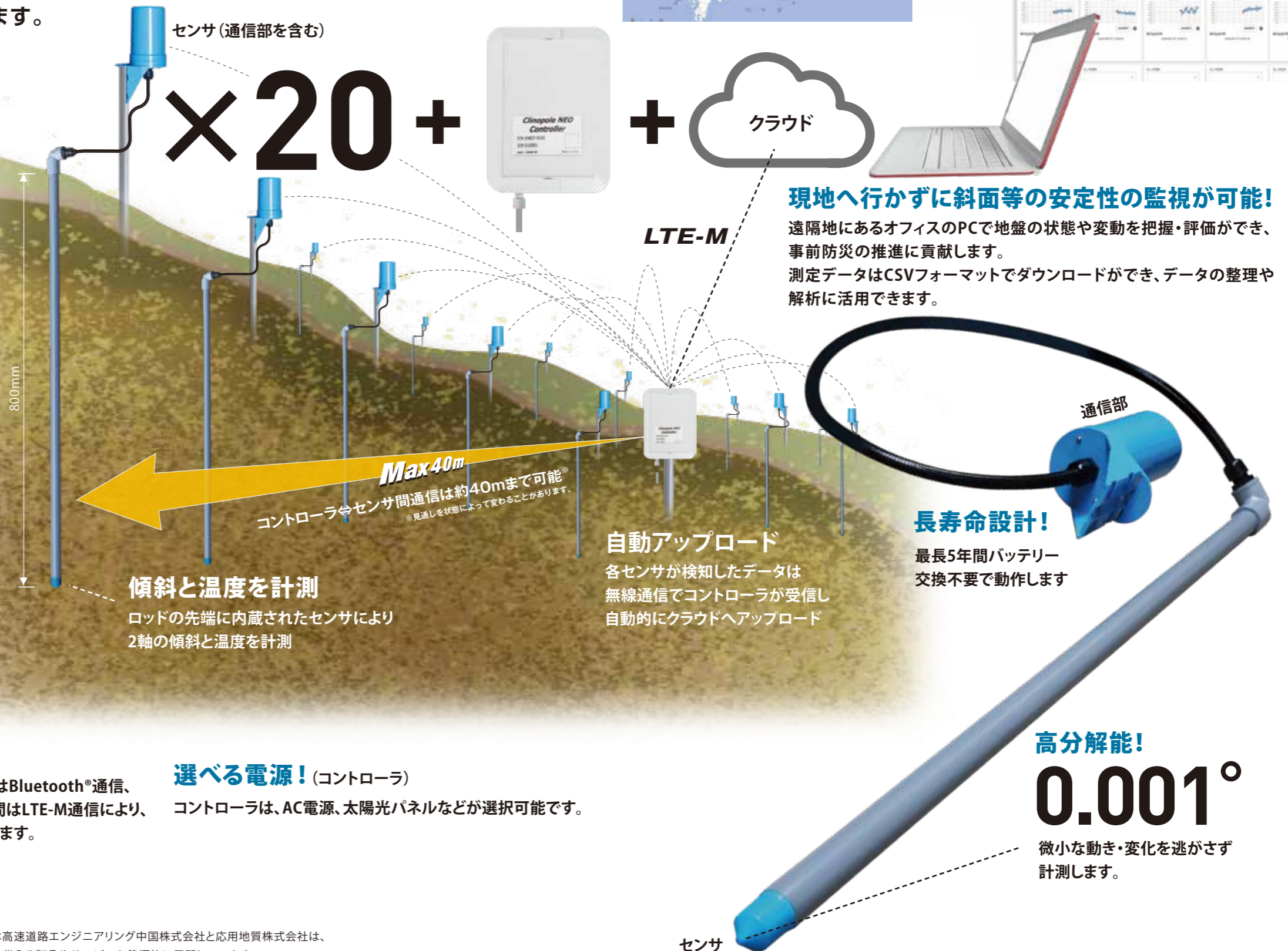
コントローラ



センサ⇒コントローラ間はBluetooth®通信、
コントローラ⇒クラウド間はLTE-M通信により、
通信費の最適化を実現します。

選べる電源!(コントローラ)

コントローラは、AC電源、太陽光パネルなどが選択可能です。



マップ表示画面



グラフ表示画面



監視モニター



現地へ行かずに斜面等の安定性の監視が可能!

遠隔地にあるオフィスのPCで地盤の状態や変動を把握・評価ができ、事前防災の推進に貢献します。測定データはCSVフォーマットでダウンロードができ、データの整理や解析に活用できます。